

2019年3月30日（土）『神戸学校』
「アクティブラーニング こんなのどうだろう研究所」
キリーロバ・ナージャさんをお招きして開催

フェリシモは毎月1回、各界の第一線でご活躍中のゲストを迎えてメッセージライブ『神戸学校』を開催しています。3月のゲストは、「アクティブラーニング こんなのどうだろう研究所」 研究員キリーロバ・ナージャさんです。詳細・お申し込みはこちら>><https://feli.jp/s/kg190301/1/>

『神戸学校』2018年3月 開催概要

ゲスト：キリーロバ・ナージャさん
〈「アクティブラーニング こんなのどうだろう研究所」 研究員/
クリエイティブディレクター/コピーライター〉
テーマ：「今日は1日タガを外す日～こんなのどうだろう 神戸学校～」
日時：2019年3月30日（土）
13：30-16：00 *13：00 開場
場所：デザイン・クリエイティブセンター神戸（KIITO）2階
STAGE FELISSIMO（神戸市中央区小野浜町1-4）
参加料：おひとり 一般 1,200円（学生 1,000円）

- * 中学生以下の方は無料
- * 『神戸学校』の参加料は、全額「あしなが育英会」を通じて、東日本大震災遺児への支援に活用されています。

交通：阪神神戸三宮駅、阪急神戸三宮駅、JR 三ノ宮駅より
徒歩約20分 ポートライナー「貿易センター駅」より
徒歩約10分



3月の『神戸学校』は「アクティブラーニング こんなのどうだろう研究所」 研究員のキリーロバ・ナージャさんです。ナージャさんは、ご両親のお仕事の関係により、6カ国で教育を受けるというめずらしい体験をしてこられました。ナージャさんがそこで見たものは、それぞれの国での授業の行われ方、教室の机の並び方、そしてランチタイムの過ごし方、はたまたノートの取り方やフォーマット、テストの点数まで、どれもがことごとく違っていることでした。言葉の違い、考え方の違いに当時は戸惑いながらも、ナージャさんが今思われることは、それぞれに良さがあり、互いに学ぶヒントがあるということです。ナージャさんは子ども時代の経験を生かし、「こんなのどうだろう研究所」の設立メンバーのひとりとして現在は研究員として全国を飛び回っておられます。

ところで「アクティブラーニング」とは何なのでしょう？ それは、現在、国家レベルで行われようとしている小学校から大学にまで及ぶ教育の抜本的改革です。その目的は「答えのない時代」、子どもたちがたくましく生き抜くため、能動的な学びを通じて自分で考え、物事を動かし、能動的に物事に取り組む力を育てることにあります。「こんなのどうだろう研究所」は、教育界を応援するために設立されました。常に「なんだこれ！」「こんなのあり？」というどよめき起きるような、新しい考え方、おもしろい考え方を開発、発掘して投げっていく、「教育の世界の『ならず者』」でありたいとのことです。

この「アクティブラーニング」、ビジネスをはじめ大人の世界でも注目を集めはじめています。今回の『神戸学校』では、「アクティブラーニング」の根本にある「好奇心」「遊びごころ」「自由」「多様性を認める考え方」をもとに、お集まりの方々に1日「タガ」をはずしていただき、ご自身の中にある「アクティブ」に再び火をつけていただきます。そこから見える「新しいわたし」を発見してください。「おもしろく生きたい」「自分が何者なのか知りたい」「人生を変えたい！」「発想を豊かにしたい」という方はぜひおこしください。

■ゲストプロフィール

キリーロバ・ナージャさん

〈「アクティブラーニング こんなのだうだろう研究所」 研究員/クリエイティブディレクター/コピーライター〉
ソ連（当時）レニングラード生まれ。数学者の父と物理学者の母の転勤とともに、6カ国（ロシア、日本、イギリス、フランス、アメリカ、カナダ）の各国の地元校で教育を受けた。広告代理店 株式会社電通入社後、さまざまな広告を企画、世界の広告賞を総ナメにし、2015年の世界のコピーライターランキング1位に。その背景にあった世界の多様でアクティブな教育のことを、コラムとして連載し、キッズデザイン賞を受賞。「アクティブラーニングこんなのだうだろう研究所」設立。好きなものはゾウと冒険。2018年『ナージャの5つのがっこう』（大日本図書）を出版。「電通Bチーム」という「A面（本業）以外に、個人的なB面を持った社員たちが集まり、いままでと違うやり方＝planBを提案する『オルタナティブアプローチ』チーム」に所属するクリエイティブ・ディレクターでありコピーライター。

■『神戸学校』3月の参加お申し込みはこちら

>><https://feli.jp/s/kg190301/1/>

■『神戸学校』とは

『神戸学校』は、阪神・淡路大震災をきっかけにスタートしたメッセージライブです。豊かな人生を送ることを目指した「生活デザイン学校」として、毎月1回、各界でご活躍のオーソリティーを神戸にお招きして開催しています。2019年度の『神戸学校』のテーマは「ひらけ わたし」。さまざまな顔を持つゲストのお話から、たくさんヒントを得て、まだ発見されていない“新しいわたし”の開拓に、みなさまとともにチャレンジしたいと考えています。

これまでのゲスト（2019年2月まで。YouTubeが開きます）>><https://feli.jp/s/kg190301/5/>



『神戸学校』ウェブサイト>><https://feli.jp/s/kg190301/2/>

Twitter>><https://feli.jp/s/kg190301/3/>

Facebook>><https://feli.jp/s/kg190301/4/>

■お問い合わせ

神戸学校事務局 TEL:078-325-5727

（平日 10:00~17:00）

eメールアドレス: kobe@felissimo.co.jp

— 会社概要 —

社 名：株式会社フェリシモ
本 社 所 在 地：〒650-0035 神戸市中央区浪花町 59 番地
代 表 者：代表取締役社長 矢崎和彦
創 立：1965 年 5 月
事 業 内 容：自社開発商品をカタログやウェブサイトにて全国の生活者に販売するダイレクトマーケティング事業